



東京ミッドタウン・デザインハブ
〒107-6205 東京都港区赤坂 9-7-1
ミッドタウン・タワー5F

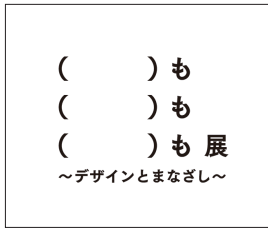
Tokyo Midtown Design Hub
5th floor, Midtown Tower,
9-7-1 Akasaka, Minato-ku,
Tokyo Japan 107-6205

TEL 03-6743-3776
Fax 03-6743-3775
http://www.DesignHub.jp
info@designhub.jp

2013年3月7日
東京ミッドタウン・デザインハブ

身のまわりにあるさまざまな「デザイン」を見出す。

()も()も()も 展
～デザインとまなざし～



東京ミッドタウン・デザインハブ（構成機関：公益財団法人日本デザイン振興会、社団法人日本グラフィックデザイナー協会、武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ）では、4月12日から5月12日までの期間、第39回企画展となる『()も()も()も展 ～デザインとまなざし～』※を開催します。本展では、これからデザインに関心を持つ10代から20代の若者たちに向けて、身のまわりにあるさまざまな「デザイン」を取り上げます。

一般的に「デザイン」とは、ファッションやインテリアなど、かたちを伴って完成されたものや、ウェブサイトやアプリケーションのように、視覚的に明確なものがイメージされます。しかし、私たちが生活しているシーンの中に「デザイン」と呼べるものももっと無数にあるのではないのでしょうか。それは学校や商店街といった慣れ親しんでいるものごとの中に見い出されたり、逆に思いもかけない所に潜んでいるかもしれません。

『ももも展』では、さまざまなジャンルで活躍するデザイナーや編集者など10名の選者が、それぞれの視点から「これもデザインである」と考えるものごとを選んで出展します。その中には、一般的に「デザインとはかけ離れている」と考えられる対象が含まれるかもしれませんが、それらが会場で一堂にされることで、10代から20代の若者たちへの、デザインに対する見方や興味を広げるとともに、デザインのもつ楽しさを体感できる場となることをめざしています。

※企画展名称の略称・読み方：ももも展

東京ミッドタウン・デザインハブ第39回企画展
()も()も()も 展 ～デザインとまなざし～

会 期：4月12日（金）～5月12日（日） 11:00～19:00／会期中無休
会 場：東京ミッドタウン・デザインハブ（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F）
主催・企画・運営：東京ミッドタウン・デザインハブ

（公益財団法人 日本デザイン振興会／社団法人 日本グラフィックデザイナー協会／
武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ）

展覧会企画・アートディレクション：橋詰 宗

ことばのディレクション：江口宏志

会場構成：元木大輔

編集協力・デザイン：飯田将平

東京ミッドタウン・デザインハブ <http://www.designhub.jp/>

※ ビジュアルの用意がございます。下記、報道関係のお問い合わせ先までご連絡ください。

一般からのお問い合わせ先：公益財団法人日本デザイン振興会 デザインハブ担当
電話 03-6743-3776 E-mail info@designhub.jp URL <http://www.designhub.jp/>

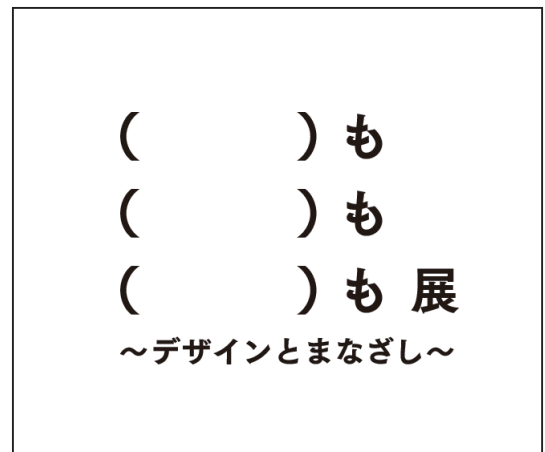
報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール
電話 03-4531-0204 FAX 03-3265-5135 担当：近江、高柳、鈴木

■ 展示内容：

これからデザインに関心を持つ10代から20代の若者たちに向けて、さまざまなジャンルで活躍するデザイナーや編集者など10名の選者が、それぞれの視点から「これもデザインである」と考えるものごとを選んで出展します。

■ 関連イベント：

展覧会企画者と選者たちによる、10代から20代の若者たちが参加できるトークセッションやギャラリーツアー、ワークショップなどを開催予定です。（詳細は東京ミッドタウン・デザインハブのウェブサイトで紹介予定）



タイトルロゴ

■ 選者一覧（五十音順・敬称略）：

・office（あふいず）

井上裕紀と佐藤拓のユニット。アート/デザインに関するプロモーション、マネジメント、展覧会の企画などと平行して、来客者との偶発的コミュニケーションを目的としたポップアップイベント“ママさんバー”や、友人達の日常の軌跡をマッピングする“the official un-official tokyo map”などのソーシャルプロジェクトを主催。

・エキソニモ

怒りと笑いとテキストエディタを駆使し、さまざまなメディアにハッキングの感覚で挑むアートユニット。千房けん輔と赤岩やえにより1996年よりウェブ上で活動開始。2000年より活動をインスタレーション、ライブ・パフォーマンス、イベント・プロデュース、コミュニティ・オーガナイズなどへと拡張し、デジタルとアナログ、ネットワーク世界と実世界を柔軟に横断しながら、実験的なプロジェクトを数多く手がける。国内外の展覧会やフェスティバルで活躍。2006年《The Road Movie》がアルス・エレクトロニカ ネット・ヴィジョン部門でゴールデン・ニカ賞を受賞。2010年に東京TDC賞で《ANTIBOT T-SHIRTS》がRGB賞を受賞。IDPW正会員。

・江口宏志（えぐちひろし）

1972年生まれ。ブックショップ「UTRECHT」代表。「THE TOKYO ART BOOK FAIR」共同ディレクター。amazonでの取扱いが無いアイテムばかり取り揃えた仮想ブックショップ「nomazon」や、合間にあるものだけをプレゼンテーションするスペース「aiiima」の企画・運営など、本を起点としながら、ユニークな活動を行なっている。

・菊地宏／菊地宏建築設計事務所（きくちひろし／きくちひろしけんちくせつけいじむしよ）

1972年東京生まれ、1996年東京理科大学工学部第一部建築学科卒業、1998年東京理科大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了、1998年妹島和世建築設計事務所勤務（～99年）、2000年ヘルツォーク&ド・ムーロン建築事務所勤務（スイス）（～04年）、2004年菊地宏建築設計事務所設立。現在武蔵野美術大学准教授。

・TOO MUCH Magazine（トゥーマッチマガジン）

グローバル化が進む現代の都市、そこに住む人々の変化をレポートするインディペンデント・マガジン。人が集まることで形作られる地形をRomantic Geographyとし、TOO MUCH magazineのテーマにしている。メンバーは、辻村慶人、キャメロン・マッキーン、オートリー・フォンドゥカヴ、前田晃伸。

・中坊壮介／水野大二郎（なかぼうそうすけ／みずのだいじろう）

（中坊壮介）1972年京生まれ。1998年京都市立芸術大学プロダクト・デザイン専攻卒業。松下冷機デザインセンター勤務後渡英、2002年英国Royal College of Artデザイン・プロダクト科修士課程修了。良品計画企画デザイン室、ジャスパー・モリソンのロンドンオフィス勤務を経て、2010年Sosuke Nakabo Design Office設立。

（水野大二郎）1979年東京生まれ。高校卒業と同時に渡英。Shelley Foxにてアシスタントを勤めた後、2008年英国Royal College of Artファッションデザイン博士課程後期修了。芸術博士（ファッションデザイン）。慶應義塾大学SFCにて教鞭をとる傍ら、fashionの批評誌『Fashionista』やデザインシンポジウム「Designeast」実行委員などを務める。

・蓮沼執太（はすぬましゅうた）

1983年東京都生まれ。東京藝術大学大学院映像研究科研究生修了。音楽アルバムのリリース、蓮沼執太フィルを組織して国内外でのコンサート公演、他ジャンルとのコラボレーションを多数制作する。個展に『have a go at flying from music part 3』（2011年ブルームバーグ・パヴィリオン | 東京都現代美術館）、『音的 | soundlike』（2013年アサヒ・アートスクエア）。

・長谷川踏太（はせがわとうた）

1972年東京生まれ。英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アート、デザイン・インタラクシオン科卒。その後、ソニー株式会社勤務を経て、英国ロンドンに本拠を置くクリエイティブ集団 tomato に所属。インターネット広告やコーポレートアイデンティティなどの分野でインタラクティブな作品を発表。アーティストとしての作品制作や文筆活動も行う。2011年春から拠点をロンドンから東京に移し、ワイデンケネディトウキョウのエグゼクティブクリエイティブディレクターを務めている。

・福田里香（ふくだりか）

お菓子研究家。武蔵野美術大学卒。書籍や雑誌を中心にさまざまなお菓子を提案。近著に『ゴロツキはいつも食卓を襲う』（太田出版）、『フレーバーウォーター』（文化出版局）がある。WEBマガジン『ぼこぼこ』で『まんがキッチンおかわり』を連載中。

・マイク・エーブルソン

カリフォルニア、ロサンゼルス生まれ。パサデナのアートセンター・カレッジ・オブ・デザインのプロダクトデザイン科を卒業後、車社会のロサンゼルスからニューヨークに移り、人が物を運ぶ姿に魅了される。2000年に妻のエーブルソン友理とNYのブルックリンにて、ポスタルコをスタート。伝書鳩がトレードマークのポスタルコでは、ステーションナリー、バッグなど多彩なエクイップメントを世に送りだしている。2012年11月にポスタルコの新しいショップを渋谷にオープンした。

■ 展覧会企画者一覧（敬称略）：

展覧会企画・アートディレクション：橋詰宗（はしづめそう）

1978年広島県生まれ。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業。ロイヤル・カレッジ・オブ・アート（RCA）修士課程修了。帰国後、アート、建築、ファッションなどの領域にかかわるアートディレクション、ブックデザイン、ウェブデザインなど、数多くのプロジェクトに携わる。近年では領域を横断したワークショップやイベントの企画なども積極的におこなう。

ことばのディレクション：江口宏志（えぐちひろし）

プロフィールは選者欄を参照ください。

会場構成：元木大輔（もとぎだいすけ）

1981年埼玉生まれ熊谷育ち。2004年武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業後、2010年までスキーマ建築計画勤務。2010年 DAISUKE MOTOGI ARCHITECTURE 設立。国内外のプロダクトレーベルへのデザインの提供、建築設計やインテリアデザイン、展示会場構成、ディスプレイデザインなど幅広い領域で活動中。

編集協力・デザイン：飯田将平（いいた・しょうへい）

1988年千葉県銚子生まれ。2010年武蔵野美術大学造形学部建築学科在学中から、都市をテーマにした雑誌『NEWTRAL』を発行。2011年よりフリーランスのデザイナーとして活動中。仮想ブックショップ『nomazon』、インディペンデントな建築出版物に焦点を当てた展覧会『ARCHIZINES』のグラフィックデザインを担当。またデザイン誌『アイデア』では、デザイナーへのインタビューや建築にまつわる企画の編集を行っている。